



2022年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社システムリサーチ
 代 表 者 名 代表取締役社長 平 山 宏
 (コード番号：3771 東証プライム)
 問 合 せ 先 執行役員 広報室 太 田 吉 信
 ゼネラルマネージャー
 電 話 番 号 052-413-6820(代表)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月11日に公表した2022年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	17,264	1,726	1,747	1,196	143.16
今回発表予想 (B)	18,405	2,078	2,113	1,492	178.52
増減額 (B-A)	1,141	352	365	295	
増減率 (%)	6.6	20.4	20.9	24.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	16,158	1,567	1,589	1,089	130.32

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	17,256	1,742	1,193	142.80
今回発表予想 (B)	18,158	2,098	1,525	182.50
増減額 (B-A)	902	355	331	
増減率 (%)	5.2	20.3	27.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	16,150	1,579	1,083	129.57

2. 修正の理由

当期連結累計期間におきましては、コロナ禍でのIT投資抑制局面から脱し、当社の主要顧客である製造業を中心にIT投資需要が回復したため、売上高は当初予想を上回る見込みであります。

利益面につきましても、顧客のIT投資が堅調に推移していることなどから、IT技術者稼働率が高稼働を維持し推移したことに加え、PRM (プロジェクト・リスク・マネジメント) 活動

による原価管理の徹底により、営業利益、経常利益ならびに親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る見込みであります。

また、2021年10月28日付「ゼネラルソフトウェア株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、2022年1月7日付にてゼネラルソフトウェア株式会社を連結子会社化しました。それに伴い2022年3月期連結決算より、同社の損益を当社の連結利益に取り込む事で、上記の通り修正いたします。

当期累計期間個別予想につきましても、売上高、経常利益ならびに当期純利益とも、当初予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上